




日石伊川谷園の定番 



おさんぽコース!!!

いっしょ
伊川

を紹介します!!




伊川谷園から歩いて

約20分!! 天気が良い日
のおさんぽにピッタリ☆



すべり台を
滑って帰るよ!!

2km以上つづく
桜並木 
お花見もできます♡



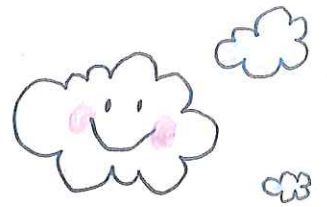
イチョウ並木



秋はみんなで 落ち葉ひろい をします♪



わっしょー

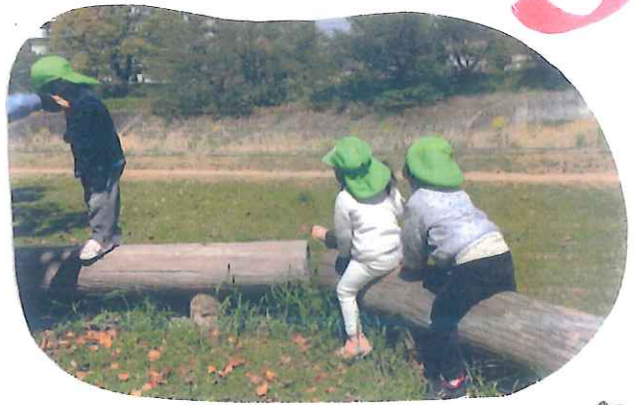


自然の中でたくさん
あそびたのしい!!



トロミたいな大きな木

木陰で休憩♪



ちゅー



みんなたくさん
歩けるよ

どこに
いるかなー?



きれいなお花も
たくさん咲いているよ



か×か毛・シラサギ
に会えます



ヒヤリハット報告

○ちびっこランド 三田南が丘園

- ・園庭で遊んでいる際に地面のくぼみにつまづいてしまいそうになった子どもがいた。
- 事前にくぼみに土をかけて埋めるなど、危険のないような環境設定を行っていく。
- ・ベビーサークルに寄りかかって遊んでいた子どもがサークルごと倒れてしまいそうになった。
- サークルの固定をひもなどで再度頑丈にした。また、子どもたちにも強い力で寄りかからないよう再度話をした。

○西明石園

- ・1歳児の男の子が、公園の砂場を口に入れて食べようとした。
- 食べないように、側について注意深く見るようにする。
- ・2歳児の女の子が、赤ちゃんのおムツ入れのワゴンにぶつかりワゴンが倒れそうになった。
- 倒れないように紐で、固定をするなどして対策をとる。

○明石伊川谷園

- ・1歳児が滑り台の斜面まで歩いて滑り落ちそうになった。保育者がとっさに支えた。
- その日の子どもたちの様子を見ながら、保育者の人数に合わせてあそぶ範囲を指定する。
- ・3歳児が落ち着かない日がある。手が出てしまう。
- その園児にはできるだけ保育者が常にそばについておく。

○西宮園

- ・1歳児、園児椅子に座れることが嬉しくよじ登って座ろうとする。
- 座りたい気持ちを大切にしながら、傍に付き危険のないようにする。
- ・自分のではない水筒を持ち歩いたり、飲もうとしたりする。
- 誰でも取りやすい位置にあるので、水筒カゴの置く位置を変える。

○川西能勢口駅前園

- ・2歳児さんが椅子の取り合いでほっぺたに噛みついた。
- ・2歳児さんが公園から道路に飛び出そうとした。
- ・2歳児さんがおもちゃを投げて他の園児に当たりそうになった。
- ・0歳児さんが柵にもたれかかり、倒れそうになった。

○西明石駅前園

- ・2歳児 Kくん 新入児

4歳児がトイレに入っていた所、2歳児のKくんがのぞきにきた。かまってほしかったのか、4歳児の腕をつかんで引っ張ろうとしていた。近くにいた職員が気付いてすぐに止めたので大事にならなかった。入園して間がないので、Kくんが不安にならないよう寄り添いながらしてはいけない事も伝えていくようにしていきたい。

○道場南口園

- ・散歩に出かけているときに、1歳児クラスの子どもが立ち乗りバギーの中から、手すりに足を上げようとするのがあった。
- カートに子どもを乗せたら、必ず目を離さないようにし、足を上げようとする時は、手を添えて上げないように声をかける。
- ・おやつの後、掃除機をかけ、ワイパーで床を拭いていたところ、柵の向こうで遊んでいた子どもがこちら側に来て、濡れていた床で滑って転んだ。
- 掃除をしている時は、子どもが来ないように、全員で見守る。部屋の中は、走らないように常に声をかけ、徹底する。

○宝塚南口園

- ・1歳女児がハイハイであちこち移動できる。
- 目を離さず、必ず一人誰かがつくようにする。離れる時は声掛けをする。
- ・新入園児が柵にもたれかかる。
- その都度しっかり注意する。
- ・中州公園に猫のフンがある。
- 遊ばせる前に保育士がチェックする。

○西宮えびす園

- ・1歳児が戸外に落ちている葉っぱや木の枝を食べそうになった。
- 子どもの行動を予想し保育者間で共有する。
- ・朝の会などで子どもたちが椅子を運ぶ際に近くの他児に椅子の足が当たりそうになる。

→椅子の持ち方を再度伝えた。

○西明石第2駅前園

- ・2歳児、公園で桜の花びらを取ろうと、お友達とつないでいた手を離す。
- 手を離すのは危ないことを再度伝える。子ども同士で手をつないでいる時は、ペアの構成に気を配る。
- ・1歳児 給食配膳時、先に口にフォークを入れていた。
- 給食が運ばれてくるまでは所定の位置に置いておくよう伝える。難しいようであれば、まずは手の届かないところに置いて練習をする。
- ・0歳児 室内サーキット中に一本橋(平均台)が子どもの重さで傾き、転倒しそうになった(ケガはなし)。
- 使用の際、両端を保育士が手で押さえるなど、固定しておこなう。

○神戸枝吉園

- ・1歳児の女の子がおやつの時、口の中に詰め込み過ぎてつまりそうになった。すぐ口の中のおやつを取り出した。
- 詰め込み過ぎていないか、大きさ等食べにくくないかを気をつけていく必要がある。
- ・給食のメニューで卵があり、床にたくさん落ちていた。
- 卵アレルギーの園児もいるので、落ちているのをみつけたらすぐに掃除をするようにしていきたい。
- ・個人荷物BOXを勝手に出そうとする園児がいた。
- 足の上に落ちるとケガにつながるので、気をつけてみていきたい。

○ウッディタウン園

- ・乳児がいるベビーベッドの中に、柵の上から大きめの玩具をいれようとした。
- 自由遊び中も全体の様子を把握する。おもちゃは座って使うよう伝える。
- ・パステルを口の中に入れようとした。
- 個々の様子を把握する。
- ・公園から飛び出そうとした。
- 新入園児には特に注意深く見守り、出入口付近には職員がいるように配置する。

○夙川園

- ・窓の所の段差にのぼり外を見ようとする。
- のぼってはいけない(危ない)ことを伝えていく。
- ・戸外へ行く時道路の方へ行こうとする。
- 戸外前に約束事を伝え、歩く時には先頭の職員が声をかける。
- ・トイレ前のスロープを一人でおりようとする。
- 必ず職員が付き、一緒におりることを伝えていく。

○宝塚第2園

- ・死角が多いので、子どもが見えていない所があるのでどの部屋にも先生がいるように配置をしていきたいと思う。
- ・朝の会、体操の時、2歳児男児と2歳児女児が衝突しそうになった。まわる方向を決めないと危ないと思いました。
- ・外遊び、砂遊びをしていた時、2歳児女児が走って門のところへ行ってしまう事がありました。扉を開けて道路に出ないように鍵はかけたほうが良いと思いました。